

たっち

立川市教育だより

●今号の主な内容

2面 … 令和6年度教育委員会の主要な事業

3面 … 石川県輪島市の小・中学生に対する「たちかわ電子図書館」の電子書籍閲覧サービスの提供について/
就学時健康診断の通知書発送は、10月上旬を予定
しています/大谷翔平選手、グローブありがとう!

4面 … 立川市指定文化財の新指定/立川
市の歴史と文化財

編集・発行/立川市教育委員会

〒190-8666 立川市泉町1156-9

☎042(523)2111(市役所代表)

立川市ホームページ

<https://www.city.tachikawa.lg.jp>



令和
6年度

教育委員会の主な取組をご紹介します

立川市教育委員会は「まちづくりは人づくり、人づくりは未来づくり、未来づくりは学校から」の理念のもと、ネットワーク型の学校経営システムを展開し、教育の一層の充実を図っています。今号の「たっち」では、令和6年度の主な取組を紹介します。

☎教育総務課庶務係・内線2464、2465

学校給食費の無償化

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、小学校の学校給食費の無償化が4月から始まりました。中学校の学校給食費についても、令和6年度は、都の補助事業を活用し、無償化します。所得制限はありません。

☎学校給食課管理係・内線6812

図書館サービスの充実

くらしに役立つ利用しやすい図書館サービスの充実のため、立川市内在住の妊婦または出産後1年以内の方で、図書館への来館が困難な方を対象に、ご自宅に本などを配送するサービスを5月21日から試行的に実施しています。

☎中央図書館☎(528)6800

低学年児童向けGPS端末の購入助成

児童の登下校時における安全安心の確保のため、保護者のスマートフォン等から児童の居場所を確認できるGPS端末の購入費用を助成します。

児童・保護者ともに立川市内在住の小学校1年生～3年生までの児童の保護者を対象に、児童1人につき1台分(上限1万円)を助成します。右記2次元コードより、詳細な申請条件等をご覧ください。

☎学務課学務係・内線2517



令和6年度

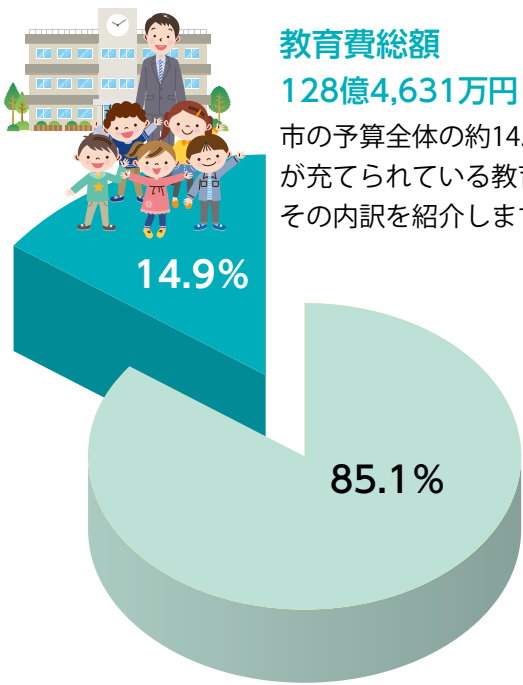
教育委員会の主要な事業

問教育総務課庶務係・内線2464、2465

教育費総額

128億4,631万円

市の予算全体の約14.9%
が充てられている教育費。
その内訳を紹介します。



立川市の一般会計予算額
863億7,200万円

学校教育の充実

●中学校教科用図書採択

中学校において、令和7年度から4年間使用する中学校教科用図書の採択を行います。

●学力向上の推進

少人数指導員等の配置や地域人材による放課後等の補習教室の実施、外国語指導助手（ALT）の派遣等、児童・生徒に対するきめ細やかな指導等を実施することで、さらなる学力向上につなげます。市内の体験型英語学習施設

の利用料補助対象に中学生を追加することで、英語の学習意欲向上につなげます。

●学校給食費の無償化

市立小・中学校に通う児童・



生徒の学校給食費を無償化し、保護者の経済的負担を軽減します。

●学校給食共同調理場運営事業

東西2つの共同調理場から、安全で安心な給食を提供します。また、令和5年度に引き続き、小学校旧単独調理校における配膳室改修工事を行います。

教育支援と教育環境の充実

●第二小学校等複合施設整備事業および第五中学校建替事業

第二小学校／高松児童館／曙児童保育所複合施設および第五中学校においては、整備基本計画に基づき、事業者公募および選定等を行います。また、契約締結の後、事前調査や基本設計等を行います。

●第七中学校体育館復旧事業

第七中学校の新体育館建設工

事を進めるとともに、体育館の復旧整備にあわせて太陽光パネルと蓄電池を設置します。また供用開始に必要な消耗品や備品等を購入します。

●学校ICTの推進

教員の校務負担軽減のため、中学校に自動採点ソフトを導入するとともに、教育の質の向上のため、全小・中学校の職員室に高速カラープリンターを導入します。

●ネットワーク環境の再構築

令和7・8年度のタブレットPCと校務支援システムの更改に向け、システムの最適な再構築を行うための整備計画・調達仕様等を作成します。

●寄附金を活用した学校備品の充実

令和5年度に事業者から申し出があった指定寄附金を活用し、学校行事等で使用する備品を購入します。

●電子黒板の導入

令和5年度に引き続き、効果的に学習ができる教育ICTの環境整備を図るため、電子黒板を、小学校に導入します。

●学校支援員の配置

小学校1年生の学級に配置する学校支援員を拡充することで、児童の学級への適応を促すとともに、学級全体の安定につなげます。

●小学校水泳指導

試行的に民間等屋内プール施設を活用して小学校水泳授業を実施し、効果を検証します。令

和6年度は、二小と大山小に加え、松中小において実施します。

学校・家庭・地域の連携による教育力の向上

●低学年児童用GPS端末購入助成

子どもの安全安心を確保するため、登下校時の見守り活動に加え、子どもの居場所を保護者が把握し、見守りを行うことができる機器の購入費を助成します。

●通学路上の防犯カメラの更新

設置後7年が経過し、機器更新時期となる通学路上の防犯カメラを令和6年度は小学校8校分40台更新します。

●地域学校連携事業

中学校部活動の地域連携・地域移行のあり方を検討するとともに、大学との連携・協働等により、休日部活動におけるトライアル事業を進めます。

生涯学習社会の実現

●地域学習館・学習等供用施設管理運営

施設の経年劣化に対応するため、こぶし会館中規模改修工事の設計を行うとともに、錦学習館のエレベーター改修工事など必要な修繕等を実施します。また、令和5年度に引き続き、こぶしの整備を進め、全ての学習等供用施設で整備を完了します。

●砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設整備事業

令和7年度からの供用開始に向け、砂川学習館・地域コミュ

ニティ機能複合施設の新築工事を行います。

●図書館資料等宅配事業

図書館への来館が困難な立川市内在住の妊婦または出産後1年以内の方に図書館員が本等をお届けするとともに、母子の健康面や子育てに関連する案内チラシ等もあわせて配付することで、不安解消につなげていきます。

●中央図書館等管理運営

快適な利用環境を確保するため、中央図書館および女性総合センターの照明設備を令和6年度からの3か年でLED化する工事を進めます。

文化芸術の振興

●文化財保護事業

国宝六面石幢の移設修理事業や、市指定有形文化財普濟寺板碑群の保存に要する費用に対し補助金を交付します。

●歴史・民俗普及活動事業

所蔵資料の適切な保存と一般



学校閉庁日のお知らせ

立川市では教員の働き方改革の一環として、夏季休業期間中、市内全小・中学校に「学校閉庁日」を設定します。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、児童・生徒の生命に関すること等、緊急の事態が起きた場合は、立川市役所の代表電話☎(523)2111へご連絡ください。

学校閉庁日

8月9日(金)～16日(金)

※上記日程と異なる場合は、学校からのお知らせ等でご確認願います。

問教育総務課庶務係・内線2465

教育に関する各計画の策定

●第4次学校教育振興基本計画策定事業

●第4次特別支援教育実施計画策定事業

学識経験者、関係団体、公募市民などからなる計画検討委員会を設置し、関連する個別計画等との整合を図りながら、計画の策定を進めます。

●第7次生涯学習推進計画策定事業

令和5年度に実施した市民アンケートをもとに、生涯学習推進審議会の議論を経て、計画の策定を進めます。

●第4次図書館基本計画および第5次子ども読書活動推進計画策定事業

学識経験者や地域文庫関係者、公募市民などからなる図書館協議会の議論を経て、計画の策定を進めます。



教育委員の活動を紹介します

令和6年1月から4月までの教育委員の活動は下表の通りです。

活動実績 (令和6年1月～4月)

1月11日(木)	第1回教育委員会定例会
1月17日(水)	学校訪問 (第九小学校)
1月26日(金)	第2回教育委員会定例会 研究発表会 (第五小学校)
1月27日(土)	立川教育フォーラム
2月1日(木)	学校訪問 (柏小学校)
2月2日(金)	研究発表会 (第五中学校)
2月5日(月)	教育委員会研修
2月8日(木)	第3回教育委員会定例会 第2回総合教育会議
2月26日(月)	第4回教育委員会定例会
2月29日(木)	東京都市町村教育委員会連合会研修会
3月8日(金)	第5回教育委員会定例会
3月25日(月)	第6回教育委員会定例会
4月12日(金)	第7回教育委員会定例会
4月24日(水)	第8回教育委員会定例会



学校訪問 (柏小学校)の様子



教育委員会研修の様子

図教育総務課庶務係・内線2465

石川県輪島市の小・中学生等に対する「たちかわ電子図書館」の電子書籍閲覧サービスの提供について

のとはんとうじしんひさいしゃしえん
能登半島地震被災者支援

輪島市の子どもたちに
読書の楽しみをプレゼント

図書館では、能登半島地震被災者支援の一環として、石川県輪島市の小・中学生等に対して「たちかわ電子図書館」の電子書籍閲覧サービスを提供しています。

輪島市立図書館は、地震発生以後、図書館が臨時休館となっていました。時間や労力を要する紙の図書の寄贈は受け入れていませんが、簡便な手続きで済む電子書籍ならサービスの提供が可能であり、支援を必要としていました。

輪島市は立川市と同じ電子図書館システムを採用しており、立川市と同様に、市内の小・中学生に電子図書館専用の利用者IDを交付していま



す。図書館は、輪島市の小・中学生が持っている電子図書館専用の利用者IDで、「たちかわ電子図書館」内の電子書籍を閲覧できるようにして、サービスを提供することにしました。

今回提供する電子書籍は、「児童書読み放題パック」というものです。通常の電子書籍は、紙の図書と同様、原則1点につき、一度に1人しか借りられませんが、「読み放題パック」では、何人でも同時に読むことが可能です。立川市の子どもたちと輪島市の子どもたちが、同じ本を同時に読むこともできます。

「児童書読み放題パック」は、市内の個人・民間事業者からの支援もあり、現在953点まで増えています。

輪島市への提供期間は令和6年8月31日まで。対象となるのは輪島市立の小・中学校の児童・生徒および教員等(他の自治体への避難者含む)の約1240人です。

読書の喜び・楽しみを、電子書籍の閲覧というかたちにして、輪島市の子どもたちに届けています。

図中央図書館 ☎(528)6800

就学時健康診断の通知書発送は、10月上旬を予定しています

令和7年4月から小学校へ入学するお子さんを対象に、就学時健康診断を10月23日(水)～11月28日(木)に順次各校で行います(いずれの学校も午後実施予定)。

対象の方には10月上旬に通知書と保健調査票などを送付し、お住まいの通学区域によって決まる学区指定校を受診会場としてお知らせしますので、通知書等をご確認の上、指定された学校の会場へお越しください。

なお、6月10日時点での日程は、下記のとおりですが、会場の都合等で急きょ変更する場合があります。10月上旬送付の通知書に記載された日程をご確認ください。

会場(学区指定校)	日付	学校所在地
第一小学校	11月1日(金)	柴崎町2-20-3
第二小学校	10月30日(水)	曙町3-23-1
第三小学校	11月21日(木)	錦町3-4-1
第四小学校	11月12日(火)	富士見町4-4-1
第五小学校	11月15日(金)	高松町1-12-25
第六小学校	11月14日(木)	羽衣町2-29-22
第七小学校	11月13日(水)	錦町5-6-43
第八小学校	11月8日(金)	幸町2-1-1
第九小学校	11月20日(水)	上砂町2-18-1
第十小学校	10月31日(木)	柏町1-31-1
西砂小学校	11月21日(木)	西砂町2-34-2
南砂小学校	10月23日(水)	栄町2-2-1
幸小学校	11月5日(火)	幸町5-68-1
松中小学校	11月28日(木)	一番町5-8-5
大山小学校	10月31日(木)	上砂町1-5-33
柏小学校	10月29日(火)	柏町4-8-4
上砂川小学校	11月7日(木)	上砂町5-12-2
新生小学校	11月7日(木)	富士見町6-69-1
若葉台小学校	11月14日(木)	若葉町1-13-1

図学務課学校保健係・内線2515

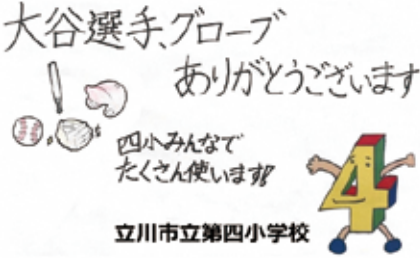
大谷翔平選手、グローブありがとう!

令和6年1月、大谷翔平選手からプレゼントされたグローブが市内の全小学校に届きました。大谷選手のグローブを使って、キャッチボールを楽しむ子どもたちの姿が、各学校で見られました。

学校では、グローブのプレゼントに対する感謝の気持ちを表すとともに、大谷

選手のさらなるご活躍を期待し、お礼のメッセージを作成しました。一部の学校ですが、紹介いたします。

なお、作成したメッセージは、全て東京都教育委員会ホームページに掲載されています。



図指導課指導主事・内線2497

立川市指定文化財の新指定

教育委員会は令和6年3月25日付で、新たに4件の文化財を市指定有形文化財に指定しました。いずれも柴崎町に所在する普濟寺に伝わる文化財です。

文化財保護のため一般公開は行っておりませんが、歴史民俗資料館で開催する展示等で特別公開を予定しています。

教育委員会では、これら指定文化財の適切な保存および活用を図るとともに、これからも貴重な文化財の確認・調査を行い、保護に努めてまいります。

詳細は「文化財・資料館」ホームページをご覧ください。
☎歴史民俗資料館 ☎(525)0860



「普濟寺版 大方等大集經」24帖
南北朝時代、応安7(1374)年から至徳3(1386)年。武蔵国では最古の開版事業と考えられる、普濟寺の寺名を称した刊經(印刷された經典)の一部。

「普濟寺古過去帳」3冊

江戸時代、享保元(1716)年ほか。寺院の由緒や沿革、地域の中世史料を記録した帳面。



「普濟寺梵鐘」1口

江戸時代、元禄4(1691)年。鋳銅造。旧谷保村の鋳物師・関氏の遺品で、立川市域内では最古の鐘。



「普濟寺境内井堂塔図」1幅

江戸時代、享保2(1717)年。中世末に焼失した寺院を復興し、再建の際に境内等を描いた絵図。



立川市の歴史と文化財

54

立川市の花「コブシ」



写真1：コブシの花



写真2：立川市指定有形文化財「立川村十二景」のうち「所澤街道八店」

陽気が春めいてくる3月に、他の木々に先駆けて、白く可憐な花をつける木があります。立川市の花「コブシ」です(写真1)。コブシの花を目にして、春の訪れを感じる市民の方も多いのではないのでしょうか。

市の花にコブシ、市の木にケヤキが選定されて今年には50年になります。コブシは、日本および静岡県(韓国)原産で、モクレン科モクレン属の落葉高木です。3月から4月にかけて白い花を咲かせ、8月ごろには奇妙な形をした鮮やかなピンク色の果実を実らせます。

「コブシ」の名称の由来には諸説あり、このでこぼこした果実の形を握り拳に見立てたという謂れもあります。では、なぜコブシが立川市の花として選定されたのでしょうか。

昭和30年代から40年代にかけて、日本は高度経済成長のなか急速に

都市化が進みました。立川も、大気や水質汚染、ゴミ処理を巡る環境問題などの公害をはじめとする都市問題が激化し、自然、とりわけ緑地の重要性が叫ばれはじめます。立川市では昭和49(1974)年から、市民の健康生活環境を保全するべく、失われていく大切な緑を守り増やし育てようと緑化行政が本格的にスタートし、緑化推進条例の制定、緑化推進協議会の設置、市の花・市の木の選定などを実施しました。市の花・木の選定にあたり、緑化推進協議会は、「緑の葉が太陽に輝く、公害のない町づくり」と題して、市の広報紙『広報たちかわ』で市民の声を募集しました。さらに、「立川の気候・風土にあつたもの」「親しみやすいもの」といった条件を入れて慎重に協議し、「武蔵野に原生している」「立川には馴染み深く、「春に先がけて、花を咲かせ、純白で

可憐なことから」(『広報たちかわ』昭和49年7月1日付「市の木と市の花きまる」)、昭和49年6月20日、市の花をコブシに決定いたしました。この決定について、明治41(1908)年に立川に生まれ、明星大学経済学部教授を務める傍ら、立川市文化財保護審議会委員のちに会長として立川市事業に尽力された中野藤吾氏は、「広大な武蔵野の雑木林が、一望みな冬木の梢を靡かせるとき、あちらの森かげ、こちらの畔ぎわ、いち早く白い花を咲かせて人々を和ませたコブシの花は、春到来の象徴であった。(中略)惜しいことに戦時戦後の木材不足時代に、所々方々に見られたコブシの大樹が雑木とともに切りさられて、むしろ人々の記憶から薄れていた折から、市の木の選定はまことに立川に春を蘇らせるよすがでもあった」(『続街の片隅から―言わずもがなの記』け

60

※描かれている老木について、教育委員会作成の複製原画解説文では「コブシ」としていますが、作者・馬場吉蔵の添え書きには「白木蓮」と記されています。両種とも、樹形や花が似ているため、たびたび間違われますが、樹木が失われている現在では確認する術はありません。当時の写真や情報がございますいたら、歴史民俗資料館までご連絡ください。

☎歴史民俗資料館 ☎(525)0860

